

地域未来構想20 オープンラボ ワークショップ（概要）

- 自治体・専門家で直接意見交換できるワークショップを実施
- コーディネーターが間に入って意見交換を円滑にする仲介役を担う

ワークショップの流れ（イメージ）

時間	内容
5分	開会の挨拶、諸注意
15分	事務局説明、アイスブレイク オープンラボの活用方法、 セッションのポイント など
50分	セッション（1）
10分	休憩
50分	セッション（2）
5分	連絡事項、閉会の挨拶

日程：（予定）

第1回 3月12日（金）

第2回 3月16日（火）

第3回 3月19日（金）

時間（共通）：15:00-17:15

※登壇者事前打合せ：14:30-14:55

場所（共通）：ZOOM・Webinar



地域未来構想20 オープンラボ ワークショップ (セッションのイメージ)

- ・セッションごとにテーマ（政策分野）を設定し、コーディネーター役を配置。
(詳細は募集要項等をご確認ください)
- ・当該テーマについて、①コーディネーターから事業構想等を発表、②自治体と専門家から実施したい取組や技術提案の内容を発表、③全体での意見交換を実施

セッションの流れ (イメージ)

時間	内容
10分	コーディネーター役による事業構想の説明【A】
10分	自治体による地域課題・実施したい取組の発表 (5分×2)
10分	専門家による、自治体に提案したい事業の発表 (5分×2)
20分	質疑・意見交換【B】 (コーディネーター役の進行)

【A】

- ・テーマに関連する事業構想、事業実施に当たってのポイント、先行事例等を紹介

【B】

- ・自治体・専門家に対して、事業実施に向けて検討すべき点や連携相手を選ぶ際のポイント等を提案
- ・発表内容への理解を深めるため、自治体や専門家の発表内容に関する質疑応答を進行

※ 自治体・専門家の発表団体数はあくまでイメージです。
実際の団体数は登壇希望状況等を踏まえて判断します。